

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2019年8月4日まで（2009年8月7日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	中国A株オープン マザーファンド受益証券および香港取引所上場（これに準ずるものを含みません。）の株式
	マザーファンド	中華人民共和国（香港を含みません。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みません。）の人民元建株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国（香港を含みません。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みません。）の株式のうち、中国経済の成長に関連し、利益成長が期待される銘柄に投資します。</li> <li>中国A株オープン マザーファンドを通じて中国A株に投資を行うとともに、香港取引所上場の香港ドル建株式にも投資を行います。</li> <li>中国のQFII制度にて認可された投資枠を有効に活用した運用を行います。</li> <li>ハイフートン・インベストメント・マネジメント（ホンコン）リミテッドからアドバイスを受けます。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>株式への実質投資は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への実質投資は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	<p>毎年8月6日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みません。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。</p> <p>（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 中国株オープン

第7期（決算日：2016年8月8日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「中国株オープン」は、去る8月8日に第7期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL: <http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

（9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆ 目次

## 中国株オープンのご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	9
◇1万口当たりの費用明細	10
◇売買及び取引の状況	11
◇株式売買比率	11
◇利害関係人との取引状況等	12
◇組入資産の明細	13
◇投資信託財産の構成	14
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	15
◇損益の状況	15
◇分配金のお知らせ	16
◇お知らせ	16

## マザーファンドのご報告

◇中国A株オープン マザーファンド	17
-------------------	----

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 (MSCI Zhong Hua (A) ex HK (円換算))		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
3期(2012年8月6日)	円 6,711	円 0	% △18.9		% △13.7	% 97.1	% —	百万円 3,762
4期(2013年8月6日)	9,386	0	39.9	6,747	33.9	98.3	—	2,104
5期(2014年8月6日)	10,656	0	13.5	10,632	17.7	97.3	—	1,459
6期(2015年8月6日)	16,547	200	57.2	17,584	65.4	98.6	—	856
7期(2016年8月8日)	11,727	200	△27.9	11,662	△33.7	98.1	—	384

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 (MSCI Zhong Hua (A) ex HK (円換算))		株式組入 比率	株式先物 比率
		騰落率		騰落率		
(期首) 2015年8月6日	円 16,547	% —		% —	% 98.6	% —
8月末	14,060	△15.0	14,715	△16.3	93.6	—
9月末	13,323	△19.5	13,748	△21.8	94.6	—
10月末	14,966	△9.6	15,536	△11.6	97.8	—
11月末	14,931	△9.8	15,644	△11.0	98.4	—
12月末	15,158	△8.4	15,718	△10.6	99.0	—
2016年1月末	12,172	△26.4	11,972	△31.9	98.5	—
2月末	11,682	△29.4	11,700	△33.5	97.0	—
3月末	12,807	△22.6	12,747	△27.5	98.3	—
4月末	12,490	△24.5	12,294	△30.1	97.4	—
5月末	12,033	△27.3	11,893	△32.4	97.1	—
6月末	11,487	△30.6	11,301	△35.7	97.7	—
7月末	12,215	△26.2	11,946	△32.1	96.8	—
(期末) 2016年8月8日	11,927	△27.9	11,662	△33.7	98.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## 参考指数に関して

・MSCI Zhong Hua (A) ex HK (円換算) は、MSCI Zhong Hua (A) ex HK (税引後配当込み、米ドル建て) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電  
信売買相場の中値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえで当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。

・出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。  
またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的など一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索  
システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

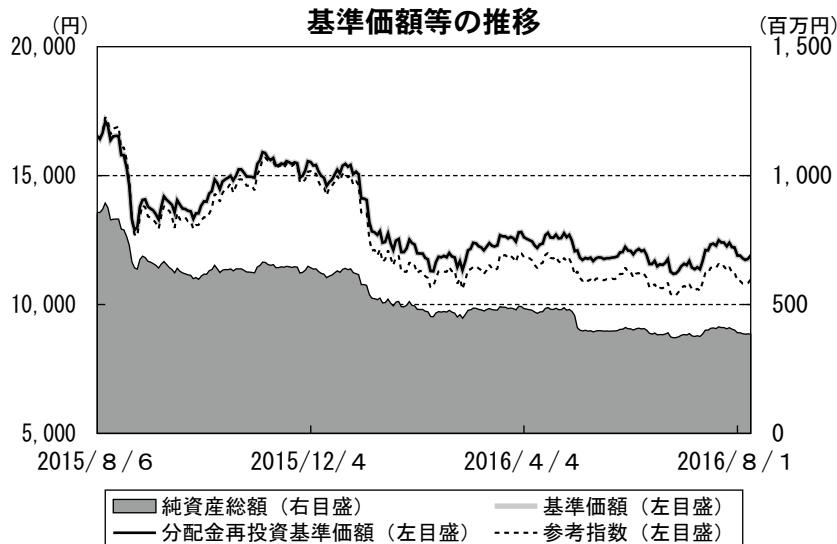
## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

(第7期：2015/8/7～2016/8/8)

## 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ27.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

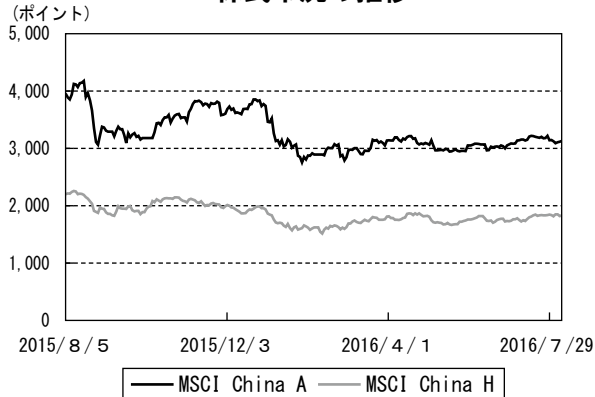
## 基準価額の主な変動要因

## 下落要因

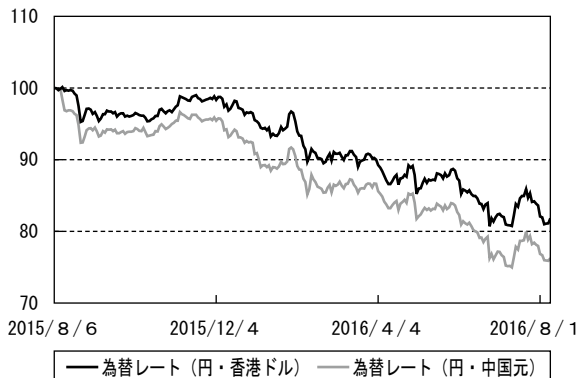
- ・中国経済の成長鈍化に対する警戒感などを背景に中国企業の株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・香港ドルと中国元が円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

## 株式市況の推移



- ・グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。
- ・出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

為替市況の推移  
(期首を100として指数化)

(第7期：2015/8/7～2016/8/8)

## ◎香港H株等の市況

- ・2015年8月に、外国為替市場で中国元の対米ドルレートが切り下げられ、これが中国経済の苦境を示すものであるとの見方や海外への資金流出懸念などが広がって株価は下落しました。さらに、2016年2月にかけて景気減速への警戒感などから一段安となりました。その後は、成長確保に向けた財政政策の方針が示されたことや、米国株式が上昇したことなどを背景に期末にかけて回復基調をたどりました。

## ◎中国A株の市況

- ・中国元の対米ドルレート切り下げにより、海外への資金流出懸念などが広がって2015年8月に株価は急落しました。12月にかけて経済政策への期待感などを背景に反発したものの、2016年1月には新たに導入（後に停止）されたサーキットブレーカーのルール（特定の株価指数が大きく下落した際に株式取引を一時停止する。）が、むしろ株を売り急ぐ動きを加速する一因となり株価は一段安となりました。その後は、成長確保に向けた財政政策の方針が示されたことなどから7月にかけて回復基調をたどりました。

## ◎為替市況

- ・2015年12月に米国の政策金利が引き上げられましたが、その後は利上げ観測が後退したことなどを背景に米ドルが円に対して下落しました。香港ドルは米ドルに沿う形で円に対して下落しました。中国元は、これに2015年8月の米ドルに対する切り下げが加わる形で円に対しても下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### ＜中国株オープン＞

基準価額は期首に比べ、27.9%の下落となりました。

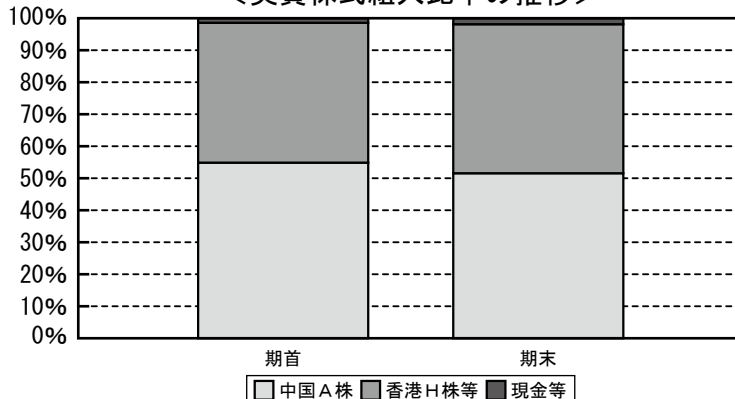
- ・当ファンドは、ハイフートン・インベストメント・マネジメント（ホンコン）リミテッドのアドバイスを受け、中国経済の成長に関連し、利益成長が期待される中国企業の株式へ投資しました。
- ・香港市場において香港ドル建てで取り引きされる中国企業の株式（以下「香港H株等」といいます。）と、中国A株オープン マザーファンド受益証券を通じて、上海および深セン市場において中国元建てで取り引きされる中国企業の株式（以下「中国A株」といいます。）への投資を行いました。

### ◎組入比率

- ・当期においては、香港H株等についておおむね45～55%の組入比率を維持しました。
- ・マザーファンドを通じた中国A株への投資についてもおおむね45～55%の組入比率を維持しました。（ただし、中国の外国為替取引に関する規制による送回国の制約のため、香港H株等、中国A株それぞれについて45～55%の範囲を超えた時期があります。）
- ・全体の実質株式組入比率についてはおおむね90%以上を維持し、期末においては98.1%（香港H株等46.6%、中国A株51.5%）としました。

### （ご参考）

#### ＜実質株式組入比率の推移＞



- ・上記グラフでは、マザーファンドで組み入れている株式に関して、ファンドの対純資産比率に換算して表記しています。

## (ご参考)

## 実質株式組入上位10業種

期首 (2015年8月6日)

	業種	比率
1	金融	33.8%
2	資本財・サービス	12.5%
3	一般消費財・サービス	11.8%
4	情報技術	9.8%
5	生活必需品	8.7%
6	エネルギー	7.6%
7	ヘルスケア	5.9%
8	素材	4.5%
9	公益事業	2.3%
10	電気通信サービス	1.8%
	合計	98.5%



期末 (2016年8月8日)

	業種	比率
1	金融	32.6%
2	資本財・サービス	12.0%
3	情報技術	11.8%
4	一般消費財・サービス	9.4%
5	素材	8.9%
6	生活必需品	8.4%
7	ヘルスケア	4.5%
8	電気通信サービス	4.1%
9	エネルギー	3.6%
10	公益事業	2.9%
	合計	98.1%

- ・上記は、マザーファンドで組み入れている株式に関しては、ファンドの対純資産比率に換算しています。
- ・比率の算出にあたっては上場予定銘柄は含まれておりません。
- ・業種はGICS（世界産業分類基準）のセクター分類に基づいております。詳しくは、後記「GICS（世界産業分類基準）について」をご参照ください。

## ◎運用経過

## ＜香港H株等＞

- ・中国の政策動向や銘柄ごとの業績動向、株価の割安度などを踏まえて、成長が見込まれる情報技術に関連する銘柄の組入比率を引き上げる一方、供給力過剰が懸念された産業に属する銘柄の組入比率を引き下げるなどのポートフォリオの調整を行いました。期末の銘柄数は42銘柄としました。
- ・新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

## ◎主な新規組入銘柄

- ・カントン・インベストメント（公益事業）：都市化の進展に伴う事業拡大の可能性などを評価して組み入れました。
- ・コウシュウキシャ（一般消費財・サービス）：新モデル車の投入による販売拡大への期待などを評価して組み入れました。

## ◎主な全株売却銘柄

- ・グレート・ウォール・モーター（一般消費財・サービス）、ファネンパワー（公益事業）：相対的な割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため、全株売却しました。

以上のような投資判断を行いました。中国経済の成長鈍化に対する警戒感などを背景に中国企業の株価が下落したことや香港ドルが円に対して下落したことにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・テンセント・ホールディングス（情報技術）：インターネット関連事業の成長性が評価されたことなどにより、株価は上昇し、プラスに寄与しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・ハンアン・インターナショナル（生活必需品）：競争激化への懸念などにより、株価は下落し、マイナスに作用しました。

<中国A株>

- ・中国A株オープン マザーファンド受益証券を通じて中国A株への実質投資を行いました。マザーファンドの組入比率をおおむね45~55%に維持しました。

<中国A株オープン マザーファンド>

基準価額は期首に比べ、29.4%の下落となりました。

- ・当ファンドは、ハイフートン・インベストメント・マネジメント（ホンコン）リミテッドのアドバイスを受け、中国経済の成長に関連し、利益成長が期待される中国企業の株式のうち、上海および深セン市場において中国元建で取り引きされる中国企業の株式（中国A株）への投資を行いました。
- ・組入比率は、解約資金の準備や銘柄入れ替えなどのために一時的に現金等の比率を高めた時期を除き、おおむね90%以上を維持し、期末においては98.3%としました。
- ・中国の政策動向や銘柄ごとの業績動向、株価の割安度などを踏まえて、産業の高度化や環境保護政策の推進などによりメリットを受けるとされる銘柄の組入比率を引き上げる一方、銀行や不動産などの組入比率を引き下げるなどのポートフォリオの調整を行いました。期末の銘柄数は57銘柄としました。
- ・新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

◎主な新規組入銘柄

- ・江蘇恒瑞医薬（ヘルスケア）：新薬による潜在的な成長余力などを評価して組み入れました。
- ・東旭藍天新能源（金融）：太陽電池発電事業による成長性などを評価して組み入れました。

◎主な全株売却銘柄

- ・東阿阿膠（ヘルスケア）、万科企業（金融）：相対的な割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため、全株売却しました。



以上のような投資判断を行いました。中国経済の成長鈍化に対する警戒感などを背景に中国企業の株価が下落したことや中国元が円に対して下落したことにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・万科企業（金融）：同社に対する買収への思惑などにより、株価は上昇し、プラスに寄与しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・CITIC証券（金融）：市場での株式取引高の減少が嫌気されたことなどにより、株価は下落し、マイナスに作用しました。

(ご参考)

### マザーファンドの株式組入上位9業種

期首（2015年8月6日）

	業 種	比率
1	金融	34.7%
2	資本財・サービス	16.6%
3	一般消費財・サービス	15.5%
4	生活必需品	9.0%
5	情報技術	8.9%
6	ヘルスケア	6.9%
7	素材	3.1%
8	エネルギー	2.7%
9	公益事業	0.9%
	合 計	98.4%

期末（2016年8月8日）

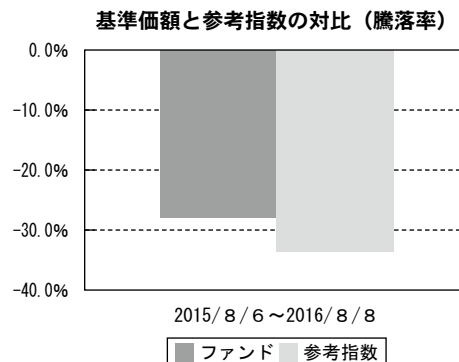
	業 種	比率
1	金融	31.0%
2	資本財・サービス	18.4%
3	素材	11.3%
4	一般消費財・サービス	11.0%
5	生活必需品	9.3%
6	情報技術	8.7%
7	ヘルスケア	4.9%
8	公益事業	2.0%
9	エネルギー	1.7%
	合 計	98.3%



- ・比率は株式の対純資産比率です。
- ・比率の算出にあたっては上場予定銘柄は含まれておりません。
- ・業種はGICS（世界産業分類基準）のセクター分類に基づいております。詳しくは、後記「GICS（世界産業分類基準）について」をご参照ください。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は、MSCI Zhong Hua (A) ex HK（円換算）です。



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第7期
	2015年8月7日～2016年8月8日
当期分配金	200
（対基準価額比率）	1.677%
当期の収益	—
当期の収益以外	200
翌期繰越分配対象額	6,895

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <中国株オープン>

#### ◎運用環境の見通し

- ・ 中国政府は、国有企業改革や供給力過剰業種の改革など、経済構造改革を進めていく方針を明らかにしています。こうした政策の実行は景気にマイナスに作用する面もありますが、インフラストラクチャー分野への財政支出などにより、景気の安定も図っていくものと考えられます。加えて、中国政府は新しいサービスや技術分野の育成も打ち出ししており、株式市場ではこうした政策に関連して成長が期待される企業を探る展開が想定されます。

#### ◎今後の運用方針

- ・ 引き続き、ハイフトン・インベストメント・マネジメント（ホンコン）リミテッドのアドバイスを受け、中国経済の成長に関連し、利益成長が期待される中国企業の株式へ投資を行います。
- ・ 香港H株等の組入比率およびマザーファンドを通じた中国A株の実質的な組入比率は、それぞれおおむね45～55%とし、全体の実質株式組入比率はおおむね90%以上の水準を維持する方針です。

### <香港H株等>

- ・ 投資銘柄は、中国の政策動向を勘案した上で、各企業の中長期的な成長性や株価の割安度などを踏まえて選別していく方針です。

### <中国A株>

- ・ 引き続き、中国A株オープン マザーファンド受益証券を通じて運用を行っていく方針です。

### <中国A株オープン マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・ 中国政府は、国有企業改革や供給力過剰業種の改革など、経済構造改革を進めていく方針を明らかにしています。こうした政策の実行は景気にマイナスに作用する面もありますが、インフラストラクチャー分野への財政支出などにより、景気の安定も図っていくものと考えられます。加えて、中国政府は新しいサービスや技術分野の育成も打ち出ししており、株式市場ではこうした政策などにより成長が期待される企業を探る展開が想定されます。

#### ◎今後の運用方針

- ・ 投資銘柄は、中国の政策動向を勘案した上で、各企業の中長期的な成長性や株価の割安度などを踏まえて選別していく方針です。
- ・ 株式の組入比率については、おおむね90%以上の水準を維持する方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年8月7日～2016年8月8日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	242円	1.846%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(142)	(1.086)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	( 85)	(0.652)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 14)	(0.109)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	37	0.283	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	( 37)	(0.283)	
(c) 有価証券取引税	13	0.100	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 13)	(0.100)	
(d) その他費用	45	0.345	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 43)	(0.329)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	( 1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	( 0)	(0.005)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	337	2.574	
期中の平均基準価額は、13,110円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年8月7日～2016年8月8日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香港	百株	千香港ドル	百株	千香港ドル
		8,713 ( 905)	7,994 ( 6)	17,813 ( -)	15,347 ( 8)

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( ) 内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
中国A株オープン マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 95,782	千円 157,370

## ○株式売買比率

(2015年8月7日～2016年8月8日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	中国株オープン	中国A株オープン マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	346,889千円	1,451,369千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	245,491千円	2,140,830千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.41	0.67

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年8月7日～2016年8月8日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;中国株オープン&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
為替直物取引	百万円 28	百万円 7	25.0	百万円 142	百万円 125	88.0

## &lt;中国A株オープン マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
株式	百万円 659	百万円 659	100.0	百万円 791	百万円 791	100.0

平均保有割合 12.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,465千円
うち利害関係人への支払額 (B)	623千円
(B) / (A)	42.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

## ○組入資産の明細

(2016年8月8日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
PETROCHINA CO LTD-H	880	—	—	—	エネルギー
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	1,030	670	373	4,914	エネルギー
CHINA UNICOM HONG KONG LTD	—	220	179	2,361	電気通信サービス
BRILLIANCE CHINA AUTOMOTIVE	240	360	319	4,210	自動車・自動車部品
CNOOC LTD	790	460	425	5,597	エネルギー
SINOPEC SHANGHAI PETROCHEM-H	1,580	580	224	2,956	素材
HISENSE KELON ELEC HLD-H	460	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CHINA MOBILE LTD	95	105	1,012	13,337	電気通信サービス
HUANENG POWER INTL INC-H	760	—	—	—	公益事業
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	85	85	181	2,395	素材
TSINGTAO BREWERY CO LTD-H	80	60	167	2,208	食品・飲料・タバコ
PICC PROPERTY & CASUALTY-H	280	160	195	2,574	保険
SKYWORTH DIGITAL HLDGS LTD	880	440	277	3,650	耐久消費財・アパレル
CHINA SHIPPING CONTAINER-H	1,080	—	—	—	運輸
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	210	235	862	11,358	保険
CHINA OILFIELD SERVICES-H	480	—	—	—	エネルギー
TENCENT HOLDINGS LTD	166	69	1,273	16,775	ソフトウェア・サービス
ZTE CORP-H	123	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	1,870	1,800	968	12,753	銀行
CHINA SHENHUA ENERGY CO-H	345	—	—	—	エネルギー
JIANGXI COPPER CO LTD-H	500	310	284	3,743	素材
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	180	180	149	1,974	商業・専門サービス
IND & COMM BK OF CHINA-H	2,220	1,570	703	9,263	銀行
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST	300	120	312	4,109	不動産
HENGAN INTL GROUP CO LTD	135	45	293	3,867	家庭用品・パーソナル用品
GUANGDONG INVESTMENT LTD	—	280	332	4,373	公益事業
WEICHAJ POWER CO LTD-H	200	—	—	—	資本財
WEICHAJ POWER CO LTD-H-NEW	200	—	—	—	資本財
WANT WANT CHINA HOLDINGS LTD	330	—	—	—	食品・飲料・タバコ
BEIJING ENTERPRISES WATER GR	360	420	196	2,583	公益事業
CHINA MINSHENG BANKING-H	1,330	510	420	5,534	銀行
CHINA PACIFIC INSURANCE GR-H	82	58	161	2,123	保険
CHINA FORESTRY HOLDINGS CO	17,980	17,980	0.00017	0.002	素材
GUANGZHOU AUTOMOBILE GROUP-H	—	280	293	3,864	自動車・自動車部品
SINOPHARM GROUP CO-H	220	108	418	5,511	ヘルスケア機器・サービス
XINJIANG GOLDWIND SCI&TEC-H	176	136	157	2,074	資本財
SUNNY OPTICAL TECH	—	80	262	3,455	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AIA GROUP LTD	—	38	187	2,464	保険
SSY GROUP LTD	1,080	626	151	1,995	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GREAT WALL MOTOR COMPANY-H	257	—	—	—	自動車・自動車部品
BBMG CORP-H	345	565	175	2,306	素材
CHINA STATE CONSTRUCTION INT	420	280	297	3,916	資本財

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
		株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	—	500	134	1,764	ソフトウェア・サービス
CITIC SECURITIES CO LTD-H	325	230	382	5,034	各種金融
UNI-PRESIDENT CHINA HOLDINGS	—	350	217	2,867	食品・飲料・タバコ
ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS	—	315	163	2,157	小売
SUNAC CHINA HOLDINGS LTD	390	—	—	—	不動産
KINGSOFT CORP LTD	—	180	257	3,389	ソフトウェア・サービス
CHINA CINDA ASSET MANAGEME-H	710	710	182	2,403	各種金融
GUANGZHOU BAIYUNSHAN PHARM-H	80	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WH GROUP LTD	420	595	358	4,725	食品・飲料・タバコ
HAITONG INTERNATIONAL SECURI	380	400	190	2,512	各種金融
SINOPEC KANTONS HOLDINGS	540	—	—	—	エネルギー
KWG PROPERTY HOLDING LTD	755	435	207	2,732	不動産
SINOSOFT TECHNOLOGY GROUP LT	—	400	184	2,433	ソフトウェア・サービス
SINOTRUK HONG KONG LTD	—	210	80	1,056	資本財
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	41,349 45	33,155 42	13,616 —	179,334 <46.6%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## 親投資信託残高

銘柄	株数	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
中国A株オープン マザーファンド		千口	千口	千円
		238,518	142,736	201,729

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照下さい。

## ○投資信託財産の構成

(2016年8月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
中国A株オープン マザーファンド	179,334	45.3
コール・ローン等、その他	201,729	51.0
投資信託財産総額	14,383	3.7
	395,446	100.0

(注) 中国A株オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(1,907,067千円)の投資信託財産総額(1,910,253千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 期末における外貨建純資産(182,125千円)の投資信託財産総額(395,446千円)に対する比率は46.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=102.12円	1 香港ドル=13.17円	1 中国元=15.33円
------------------	---------------	--------------



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
<b>(A) 資産</b>	<b>395,446,089</b>
コール・ローン等	11,979,933
株式(評価額)	179,334,770
中国A株オープン マザーファンド(評価額)	201,729,290
未収入金	1,187,948
未収配当金	1,214,148
<b>(B) 負債</b>	<b>10,598,382</b>
未払収益分配金	6,563,431
未払信託報酬	4,011,403
未払利息	15
その他未払費用	23,533
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>384,847,707</b>
元本	328,171,572
次期繰越損益金	56,676,135
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>328,171,572口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	11,727円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 517,609,201円  
 期中追加設定元本額 4,716,477円  
 期中一部解約元本額 194,154,106円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.1727円です。

## ②分配金の計算過程

項 目	2015年8月7日～ 2016年8月8日
費用控除後の配当等収益額	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	4,310,982円
分配準備積立金額	228,552,566円
当ファンドの分配対象収益額	232,863,548円
1万口当たり収益分配対象額	7,095円
1万口当たり分配金額	200円
収益分配金金額	6,563,431円

## ○損益の状況 (2015年8月7日～2016年8月8日)

項 目	当 期
	円
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>5,433,023</b>
受取配当金	5,429,846
受取利息	4,216
支払利息	△ 1,039
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 146,243,837</b>
売買益	53,559,574
売買損	△ 199,803,411
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 11,388,158</b>
<b>(D) 当期損益金(A+B+C)</b>	<b>△ 152,198,972</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>228,552,566</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 13,114,028</b>
(配当等相当額)	( 4,307,125)
(売買損益相当額)	(△ 17,421,153)
<b>(G) 計(D+E+F)</b>	<b>63,239,566</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 6,563,431</b>
次期繰越損益金(G+H)	<b>56,676,135</b>
追加信託差損益金	△ 13,114,028
(配当等相当額)	( 4,310,982)
(売買損益相当額)	(△ 17,425,010)
分配準備積立金	221,989,135
繰越損益金	△ 152,198,972

(注)(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注)(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注)(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	200円
-----------------	------

- ◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2016年8月8日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
  - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
  - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
  - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
  - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### 【お知らせ】

- ①目論見書の投資リスク「中国における税制リスク」を下記の内容に変更しました。  
2014年11月17日以降、QFII制度の投資枠内で生じた期間収益（キャピタルゲイン）に対しては、一時的に非課税措置がとられております。課税が再開された場合もしくは課税対象の場合、当ファンドがこれを実質的に負担することとなります。また、QFIIに対する中国国内の課税の取扱いについては、今後変更となる可能性があります。
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

### GICS（世界産業分類基準）について

Global Industry Classification Standard（“GICS”）は、MSCI Inc.（以下MSCI）とThe McGraw-Hill Companies, Inc.の事業部門であるStandard & Poor's（以下S&P）が開発し、両者が排他的知的財産および商標を有しています。三菱UFJ国際投信は、許諾を得て利用しています。GICSおよびGICSの基準および分類作業に関連したMSCIおよびS&Pとその関係会社あるいは第三者（以下、MSCIおよびS&Pとその関係会社）は、当該基準および分類（あるいは、これらを利用した結果）に関して何らかの保証や表明を行うものではありません。また、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、GICSの独創性、正確性、完全性、販売可能性や特定の利用目的に対する適合性等を保証するものではありません。上記のいずれをも制限することなく、いかなる場合においても、MSCIおよびS&Pとその関係会社は、損害が発生する可能性を知悉していた場合であっても、直接的な損害、間接的な損害、特別な損害、懲罰的損害賠償、結果としての損害、その他の損害（逸失利益を含む）について、その責を負いません。

## 中国A株オープン マザーファンド

## 《第7期》決算日2016年8月8日

[計算期間：2015年8月7日～2016年8月8日]

「中国A株オープン マザーファンド」は、8月8日に第7期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	中華人民共和国（香港を含みます。）の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みません。）の人民元建株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数 [MSCI China A (円換算)]		株式組入 比率	株式先物 比率	純資産 総額
	円	騰落率	円換算	騰落率			
3期 (2012年8月6日)	6,996	△19.6%	6,021	△ 18.3%	96.5%	—	百万円 1,896
4期 (2013年8月6日)	9,507	35.9%	7,888	31.0%	97.9%	—	1,090
5期 (2014年8月6日)	10,284	8.2%	8,856	12.3%	98.5%	—	1,489
6期 (2015年8月6日)	20,024	94.7%	17,820	101.2%	98.4%	—	2,916
7期 (2016年8月8日)	14,133	△29.4%	11,127	△ 37.6%	98.3%	—	1,910

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## 参考指数に関して

- ・ MSCI China A (円換算) は、MSCI China A (税引き後配当込み、米ドル建て) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。
- ・ 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数 〔MSCI China A (円換算)〕		株式組入 比 率	株式先物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2015年8月6日	円 20,024	% —	17,820	% —	% 98.4	% —
8月末	16,518	△17.5	14,630	△17.9	99.0	—
9月末	15,741	△21.4	13,588	△23.7	97.7	—
10月末	17,488	△12.7	15,389	△13.6	98.6	—
11月末	17,972	△10.2	15,706	△11.9	98.6	—
12月末	18,933	△ 5.4	16,029	△10.1	98.8	—
2016年1月末	14,651	△26.8	11,574	△35.1	98.6	—
2月末	14,176	△29.2	11,464	△35.7	98.9	—
3月末	15,476	△22.7	12,480	△30.0	98.7	—
4月末	14,896	△25.6	11,903	△33.2	97.4	—
5月末	14,317	△28.5	11,405	△36.0	98.5	—
6月末	13,859	△30.8	10,986	△38.4	98.6	—
7月末	14,564	△27.3	11,410	△36.0	98.3	—
(期 末) 2016年8月8日	14,133	△29.4	11,127	△37.6	98.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

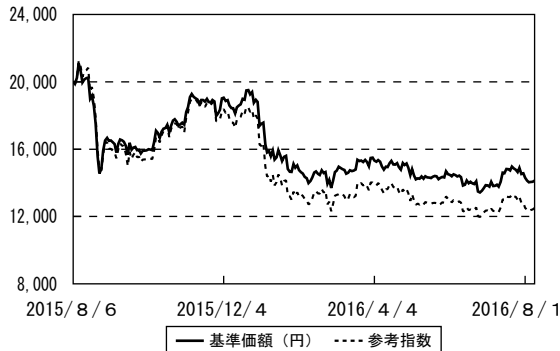
## 当期中の基準価額等の推移について

(第7期：2015/8/7～2016/8/8)

## 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ29.4%の下落となりました。

## 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## 基準価額の主な変動要因

## 下落要因

- ・ 海外への資金流出懸念などを背景に株価が下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
- ・ 中国元が円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

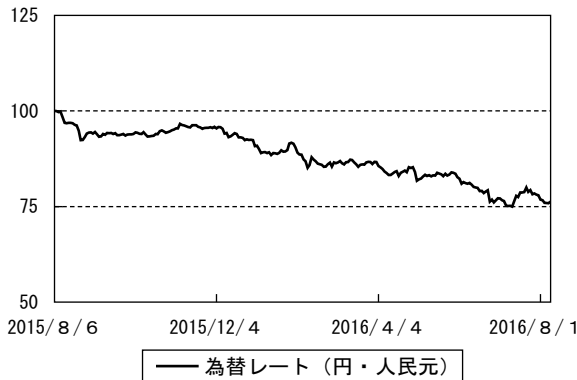
## 投資環境について

(第7期：2015/8/7～2016/8/8)

## ◎中国A株の市況

- 中国元の為替レート切り下げにより、海外への資金流出懸念などが広がって2015年8月に株価は急落しました。12月にかけて経済政策への期待感などを背景に反発したものの、2016年1月には新たに導入（後に停止）されたサーキットブレーカーのルール（特定の株価指数が大きく下落した際に株式取引を一時停止する。）が、むしろ株を売り急ぐ動きを加速する一因となり株価は一段安となりました。その後は、成長確保に向けた財政政策の方針が示されたことなどから7月にかけて回復基調をたどりしました。

為替市況の推移  
(期首を100として指数化)



## ◎為替市況

- 2015年8月に中国元は、対米ドルレートの切り下げに伴い円に対しても下落しました。その後も、中国元が米ドルに対して下落基調をたどりしました。また米ドルが金利先高観が後退したことなどから円に対して下落した結果、中国元は円に対しても下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・当ファンドは、ハイフートン・インベストメント・マネジメント（ホンコン）リミテッドのアドバイスを受け、中国経済の成長に関連し、利益成長が期待される中国企業の株式のうち、上海および深セン市場において中国元建で取り引きされる中国企業の株式（中国A株）への投資を行いました。
- ・組入比率は、解約資金の準備や銘柄入れ替えなどのために一時的に現金等の比率を高めた時期を除き、おおむね90%以上を維持し、期末においては98.3%としました。
- ・中国の政策動向や銘柄ごとの業績動向、株価の割安度などを踏まえて、産業の高度化や環境保護政策の推進などによりメリットを受けるとされる銘柄の組入比率を引き上げる一方、銀行や不動産などの組入比率を引き下げるなどのポートフォリオの調整を行いました。期末の銘柄数は57銘柄としました。
- ・新規組入、全株売却した主な銘柄のポイントは以下の通りです。

### ◎主な新規組入銘柄

- ・江蘇恒瑞医薬（ヘルスケア）：新薬による潜在的な成長余力などを評価して組み入れました。
- ・東旭藍天新能源（金融）：太陽電池発電事業による成長性などを評価して組み入れました。

### ◎主な全株売却銘柄

- ・東阿阿膠（ヘルスケア）、万科企業（金融）：相対的な割安度の観点などから、他銘柄への入れ替えのため、全株売却しました。

以上のような投資判断を行いました。中国経済の成長鈍化に対する警戒感などを背景に中国企業の株価が下落したことや中国元が円に対して下落したことにより、基準価額は下落しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

### ◎銘柄

- ・万科企業（金融）：同社に対する買収への思惑などにより、株価は上昇し、プラスに寄与しました。

（マイナス要因）

### ◎銘柄

- ・CITIC証券（金融）：市場での株式取引高の減少が嫌気されたことなどにより、株価は下落し、マイナスに作用しました。

## 今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・ 中国政府は、国有企業改革や供給力過剰業種の改革など、経済構造改革を進めていく方針を明らかにしています。こうした政策の実行は景気にマイナスに作用する面もありますが、インフラストラクチャー分野への財政支出などにより、景気の安定も図っていくものと考えられます。加えて、中国政府は新しいサービスや技術分野の育成も打ち出ししており、株式市場ではこうした政策などにより成長が期待される企業を探る展開が想定されます。

### ◎今後の運用方針

- ・ 投資銘柄は、中国の政策動向を勘案した上で、各企業の中長期的な成長性や株価の割安度などを踏まえて選別していく方針です。
- ・ 株式の組入比率については、おおむね90%以上の水準を維持する方針です。



## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年8月7日～2016年8月8日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	38円	0.241%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(38)	(0.241)	
(b) 有価証券取引税	9	0.055	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(9)	(0.055)	
(c) その他費用	15	0.098	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(14)	(0.091)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(その他)	(1)	(0.006)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	62	0.394	
期中の平均基準価額は、15,715円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2015年8月7日～2016年8月8日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	中国	百株	千中国元	百株	千中国元
		32,244 ( 5,706)	38,869 ( —)	31,525	45,948

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( ) 内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2015年8月7日～2016年8月8日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,451,369千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,140,830千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.67

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2015年8月7日～2016年8月8日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	659	659	100.0	791	791	100.0

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	5,227千円
うち利害関係人への支払額 (B)	5,227千円
(B) / (A)	100.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

## ○組入資産の明細

(2016年8月8日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)	百株	百株	千中国元	千円	
CHINA MERCHANTS PROPERTY -A	955	—	—	—	不動産
WEIFU HIGH-TECHNOLOGY GRP-A	1,615	—	—	—	自動車・自動車部品
HENAN SHUANGHUI INVESTMENT-A	1,367	1,367	3,260	49,987	食品・飲料・タバコ
SHANGHAI INTERNATIONAL AIR-A	—	266	747	11,462	運輸
CITIC SECURITIES CO-A	1,776	1,776	2,885	44,229	各種金融
CHINA MERCHANTS BANK-A	2,275	1,373	2,347	35,992	銀行
TBEA CO LTD-A	1,070	—	—	—	資本財
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A	1,786	1,567	2,286	35,057	資本財
HUNAN CORUN NEW ENERGY CO-A	1,686	2,529	2,712	41,575	資本財
INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	1,741	1,643	2,965	45,462	食品・飲料・タバコ
PING AN INSURANCE GROUP CO-A	1,419	1,419	4,567	70,021	保険
PING AN BANK CO LTD-A	3,148	2,759	2,494	38,237	銀行
CHINA VANKE CO LTD -A	3,230	—	—	—	不動産
ZTE CORP-A	1,834	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MIDEA GROUP CO LTD-A	435	—	—	—	耐久消費財・アパレル
XJ ELECTRIC CO LTD-A	656	—	—	—	資本財
DONG-E-E-JIAOCO LTD-A	843	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CHONGQING CHANGAN AUTOMOB-A	704	—	—	—	自動車・自動車部品
GREE ELECTRIC APPLIANCES I-A	1,071	1,071	2,059	31,575	耐久消費財・アパレル
WULIANGYE YIBIN CO LTD-A	500	500	1,721	26,382	食品・飲料・タバコ
SHANDONG DENGHAI SEEDS CO-A	1,545	—	—	—	食品・飲料・タバコ
GOERTEK INC -A	388	388	991	15,203	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
YANTAI JEREH OILFIELD-A	302	—	—	—	エネルギー
HANGZHOU HIKVISION DIGITAL-A	449	673	1,697	26,028	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BEIJING SPC ENVIRONMENTAL-A	749	749	1,308	20,063	資本財
DONGJIANG ENVIRONMENTAL CO-A	1,066	823	1,572	24,112	商業・専門サービス
BEIJING ORIGINWATER TECHNO-A	282	695	1,294	19,847	商業・専門サービス
SHANGHAI PUDONG DEVEL BANK-A	2,543	2,797	4,400	67,454	銀行
CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-A	4,332	4,332	2,084	31,948	エネルギー
POLY REAL ESTATE GROUP CO -A	2,938	2,938	2,765	42,393	不動産
HISENSE ELECTRIC CO LTD-A	711	—	—	—	耐久消費財・アパレル
SAIC MOTOR CORP LTD-A	1,375	1,375	3,166	48,545	自動車・自動車部品
CHINA SPACESAT CO LTD -A	425	—	—	—	資本財
SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-A	495	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AI SINO CORP-A	248	496	1,156	17,724	ソフトウェア・サービス
SOUTHWEST SECURITIES CO LT-A	836	—	—	—	各種金融
KWEICHOW MOUTAI CO LTD-A	148	118	3,639	55,795	食品・飲料・タバコ
TASLY PHARMACEUTICAL GROUP-A	644	644	2,536	38,878	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZHEJIANG CONBA PHARMACEUTI-A	1,071	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-A	1,425	1,425	2,327	35,674	素材
SHANGHAI SMI HOLDING CO LT-A	921	921	1,322	20,274	不動産
QINGDAO HAIER CO LTD-A	2,196	2,196	2,297	35,213	耐久消費財・アパレル
SANAN OPTOELECTRONICS CO L-A	685	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AVIC CAPITAL CO LTD -A	692	—	—	—	各種金融
CHONGQING DEPARTMENT STORE-A	1,579	1,029	2,844	43,600	小売
CHANGCHUN FAWAY AUTOMOBILE-A	502	—	—	—	自動車・自動車部品
HAITONG SECURITIES CO LTD-A	1,429	1,429	2,183	33,473	各種金融

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)	百株	百株	千中国元	千円		
AVIC AVIATION ENGINE CORP-A	361	—	—	—	資本財	
DAQIN RAILWAY CO LTD -A	1,287	1,287	786	12,054	運輸	
BANK OF NANJING CO LTD -A	2,441	2,730	2,807	43,032	銀行	
INDUSTRIAL BANK CO LTD -A	2,836	1,508	2,338	35,855	銀行	
CHINA RAILWAY CONSTRUCTION-A	1,059	953	834	12,797	資本財	
IND & COMM BK OF CHINA-A	—	2,180	943	14,470	銀行	
CHINA PACIFIC INSURANCE GR-A	1,116	1,116	2,980	45,696	保険	
CHINA STATE CONSTRUCTION -A	4,087	4,087	2,382	36,527	資本財	
DATANG INTL POWER GEN CO-A	2,004	—	—	—	公益事業	
CHINA FORTUNE LAND DEVELOP-A	618	556	1,448	22,203	不動産	
ANHUI HUILONG AGRICULTURAL-A	955	—	—	—	素材	
SHENZHEN SUNWAY COMMUNICAT-A	1,162	1,756	3,318	50,874	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A	—	807	3,542	54,306	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHINA MERCHANTS SHEKOU IND-A	—	1,528	2,371	36,349	不動産	
SHANDONG WEIDA MACHINERY -A	—	1,366	1,499	22,992	資本財	
RONGXIN POWER ELECTRONIC -A	—	886	1,546	23,714	資本財	
SHENZHEN JINJIA GROUP CO L-A	—	1,451	1,503	23,055	素材	
KAISER CHINA HOLDING CO LT-A	—	663	1,479	22,685	耐久消費財・アパレル	
TIANQI LITHIUM INDUSTRY IND-A	—	592	2,304	35,332	素材	
ZHEJIANG IDC FLUID CONTROL-A	—	479	1,311	20,097	資本財	
NANFANG ZHONGJIN ENVIRONME-A	—	532	1,315	20,160	資本財	
HENAN HUANGHE WHIRLWIND CO-A	—	730	1,517	23,265	資本財	
ANHUI YINGLIU ELECTROMECHA-A	—	810	1,809	27,740	資本財	
TUNGSHU AZURE RENEWABLE EN-A	—	1,968	2,806	43,021	不動産	
SHENZHEN ZHONGJIN LINGNAN-A	—	2,036	2,162	33,147	素材	
YUNNAN ALUMINIUM CO LTD-A	—	3,403	2,222	34,065	素材	
NINGBO HUAXIANG ELECTRONIC-A	—	872	1,804	27,657	自動車・自動車部品	
WUHAN IRON & STEEL CO LTD-A	—	5,619	1,550	23,774	素材	
CHONGQING FULING ELECTRIC-A	—	767	2,515	38,566	公益事業	
ANHUI SUN-CREATE ELECTRONI-A	—	144	1,103	16,922	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ZHEJIANG JIULI HI-TECH-A	—	1,962	2,069	31,731	素材	
WANGSU SCIENCE & TECHNOLOG-A	—	349	2,581	39,580	ソフトウェア・サービス	
合 計	株 数・金 額 銘柄数<比率>	76,024 57	82,449 57	122,498 —	1,877,900 <98.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2016年8月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,877,900	% 98.3
コール・ローン等、その他	32,353	1.7
投資信託財産総額	1,910,253	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(1,907,067千円)の投資信託財産総額(1,910,253千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 中国元 = 15.33円	
----------------	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,910,253,683
コール・ローン等	28,819,014
株式(評価額)	1,877,900,569
差入保証金	3,534,100
(B) 負債	4
未払利息	4
(C) 純資産総額(A-B)	1,910,253,679
元本	1,351,653,048
次期繰越損益金	558,600,631
(D) 受益権総口数	1,351,653,048口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,133円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,456,641,992円  
 期中追加設定元本額 0円  
 期中一部解約元本額 104,988,944円  
 また、1口当たり純資産額は1.4133円です。

## ②期末における元本の内訳

(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

中国株オープン	142,736,355円
中国A株ファンド(適格機関投資家専用)	1,208,916,693円
合計	1,351,653,048円

## ○損益の状況 (2015年8月7日~2016年8月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	32,588,857
受取配当金	32,437,122
受取利息	152,569
支払利息	△ 834
(B) 有価証券売買損益	△ 866,025,394
売買益	138,809,402
売買損	△ 1,004,834,796
(C) 保管費用等	△ 1,842,044
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 835,278,581
(E) 前期繰越損益金	1,460,210,268
(F) 解約差損益金	△ 66,331,056
(G) 計(D+E+F)	558,600,631
次期繰越損益金(G)	558,600,631

(注)(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注)(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額をいいます。